

市政情報

求人・募集
セミナー

案内・催し
発表・鑑賞

カレンダー
ごみ

公民館

スポーツ

健康・福祉

相談の案内

高齢者
中央図書館

子育て

コラム

フォト
ニュース



8/20 夜空に瞬く紺碧の流星群

猪名川花火大会に濃い青色花火が初登場
恒例の花火大会は、今年68回目。全3章4,000発の花火が夜空を彩りました。趣向を凝らした花火が上がるたび、約11万4,000人の観客は歓声を上げていました。



8/10 ポクシングユース 世界王座獲得

プロボクサー丸田陽七太さんが表敬訪問
市在住で、昨年プロデビューした丸田陽七太さん。7月31日に行われた「WBCユース世界バンタム級王座決定戦」で、ウィルバード・ペロンド選手を6回KOで下し、初タイトルを獲得。市長を表敬訪問し報告しました。



7/25 ゴルフでまちの魅力を発信

鳴尾ゴルフ倶楽部で小・中・高校生がラウンド
(一社)川西青年会議所が、青少年健全育成と市の魅力をゴルフを通じて発信しようと毎年開催している「かわにしJCカップ」。3回目の今年は、対象をジュニアに限定し、小学生にはプロによるレッスンなどが行われました。



8/4 空手道で全国大会へ

県大会で優勝と準優勝
日本空手道清和源武館に通う小・中学生8人が、県大会のトロフィーやメダル、賞状を手に道着を身につけて市役所を表敬訪問。「県の代表として、全力で優勝をめざして頑張りたい」などと抱負を語りました。



8/2 陸上部から全国大会へ

陸上100m・200m、走り幅跳びに出場
全国中学校体育大会への切符を手にした中学3年生の2人が市役所を表敬訪問。全日本中学校陸上競技選手権大会出場へ向け、「今まで練習してきたことを生かして、全国に挑みたい」などと意気込みを語りました。



7/22 戦没者名簿を虫干し

名簿に氏名が載る戦没者の数は824人
阪急・能勢電鉄「川西能勢口」駅北側、ロータリー内の平和モニュメントの前で、「川西市遺族会」の役員約10人が戦没者名簿の虫干しを実施。平和への願いを新たにしたいという思いを込めて、丁寧に作業が行われました。



7/31 まちのごみが芸術に!

知明湖キャンプ場で流木ペインティング大会
ダムに流れ着く流木を有効活用しようと、一庫ダム水源地域ビジョン推進協議会が毎年実施している「流木ペインティング大会」。10回目の今年は、親子連れなど約40人が参加し、用意された流木に思い思いの色を塗っていました。



7/30 まちづくりを子どもの視点で

今年25回目の子ども議会を開催
市内の小・中・特別支援学校の児童・生徒32人が議員となり、夢やアイデアなどを市役所の本会議場で表明する「子ども議会」。「川西の桃といちじくを有名にする方法について」など17の質問項目について、熱心な議論が交わされました。



7/24 夏休みにアユのつかみ取り

知明湖キャンプ場で約100人の親子が参加
猪名川漁業協同組合が猪名川上流の歴史・文化を学びながら、川に親しんでもらおうと「親子アユつかみ取り大会」を開催。この日放流されたアユ150匹のつかみ取りを体験後、周辺を清掃し、アユの炭焼きを頼っていました。



7/21 リンドウ色の折り鶴を広島へ

折り鶴平和大使が平和への思いを胸に出発
今年の「折り鶴平和大使」となった明峰小学校6年生の中井優利亜さん(写真中央)と聖母被昇天学院高校2年生の森柚香さん(写真左)が、壮行式に出席。「かわにし人権・平和展」で寄せられた約4,000羽を広島へ届けました。



7/17 国蝶 オオムラサキを放蝶

明峰コミュニティの子どもたちが自然観察会
市民グループ「身近な自然とまちを考える会」が、子どもたちに自然観察の場所を提供したいと、黒川地区の休耕田を利用して作った「トンボ池」。ここに今年春、羽化場を設置し、羽化したオオムラサキは観察後、大空へと放しました。



8/16 いちじく即売会でのぼりを披露

川西産のいちじく「朝採りの恵み」をPR
アステ川西びゅう広場で開催された、いちじくの即売会。今年も早朝から購入希望者が列を作り、用意された約1,600箱は昼過ぎには完売しました。会場では新たに作られた市内産いちじくののぼりを立て、産地PRも行いました。